



日本共産党区議会議員
こんにちは
伊藤和彦です

自宅・足立区花畑6-7-23
足立区役所・電話3880-5111 (内線4650~4654)
日本共産党議員団・直通・3880-5770~1
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

12区で廃プラスチック資源化実施

「サーマル」は地球温暖化防止に逆行

「分ければ資源」

東京23区では来年四月から、廃プラスチックが可燃ごみとして焼却される「サーマルリサイクル」が本格実施されます。

「分けなくいから楽になる」という声もありますが、区民はこれまで長い期間をかけて「混ぜればごみ、分ければ資源」と分別収集を広げて資源化するとともに、ごみを減らす方向を区と協力して取り組んできました。

サーマルリサイクルはこうした努力を無にし、焦眉の課題となっている地球温暖化防止に逆行するものだと、日本共産党は反対しています。

「燃やさない決断」

そしてサーマルリサイクルの中



止を求めるとともに、廃プラスチックの分別収集を行い資源化するよう提案をしてきました。

廃プラスチック資源化は地方ではかなり広く行なわれ、東京23区では取り組みが遅れていました。しかし、来年四月本格実施のサーマルリサイクルで可燃ごみとして焼却されることや、容器リサイクル法の改正がきっかけとなり、急速に広がって12区が実施。検討中のところもありさらに広がる可能性があります。

このところでは環境対策の

プラスチック容器包装(ペット・トレイを除く)を分別収集している12区

対象品目	対象地域	
千代田区 すべて	全域	
港区 すべて	一部地域	2008年10月から全域
新宿区 すべて	一部地域	2008年4月から全域
目黒区 すべて	一部地域	2008年10月から全域
中野区 すべて	一部地域	2008年度中に全域
杉並区 すべて	一部地域	2008年4月から全域
練馬区 すべて	一部地域	2008年10月から全域
葛飾区 すべて	一部地域	2008年4月から全域
品川区 汚れていないもの	一部地域	
江戸川区 軽く洗ってきれいになるもの	一部地域	2008年4月から全域
豊島区 ボトル容器のみ	全域	
板橋区 ボトル容器のみ	全域	

立場から「燃やさない決断」として廃プラスチックの資源化を分別収集に踏み切ったのが特徴です。

「予定なし」の足立区

これにたいして足立区は廃プラスチックの分別収集実施は「予定なし」です。主な「理由」は、足立区はペットボトルの集積所回収を行なっておりこれを今後も続ける。食品用トレイの回収も検討中(わが党の質問に答弁)。

ペットボトルや食品用トレイ以外の「その他プラ」は汚れているものは資源化し再商品化できず産業廃棄物として焼却されているなどです。
工夫次第で十分可能
費用をかけるわりに効果が薄いということ

足立のものづくり展

12月10日(月)~11日(火)

第8回あだち地場工業製品フェア

12月13日(木)~14日(金)

第8回足立伝統工芸品展

場所=足立区役所庁舎ホール

午前9:00~午後5:30 (初日と最終日は変更あり)

主催●足立区、足立区工業会連合会、

足立区伝統工芸振興会 3880-5869

だと思いますが、温暖化防止・地球環境保護の重大性を考えればお金をかけてでも行うべきではないでしょうか。
実際に12区ですでに実施していることはそのことの実例ですし、たとえば江戸川のように「軽く洗ってきれいになるもの」とすれば、汚れているから資源化できないという問題も解消できます。
要は「やる気」です。



東京は10万2900円

(平均保険料=年額)

後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度の保険料と国保保険料の比較(東京都)

年金収入	後期高齢者医療制度保険料	特別区の国保料	増減率
～153万	11,340	10,530	7.7%
～168万	16,260	12,142	33.9%
～173万	30,380	13,754	120.9%
～193万	38,580	24,944	54.7%
～213万	63,040	33,763	86.7%
～233万	76,160	53,593	42.1%
～238万	84,360	59,406	42.0%
～253万	98,480	65,668	50.0%
～288万	114,880	92,435	24.3%
～338万	142,760	127,868	11.6%
～388万	175,560	168,788	4.0%
～438万	208,360	215,365	-3.3%
～488万	241,160	269,150	-10.4%
～538万	273,960	323,896	-15.4%
～588万	306,760	378,642	-19.0%
～638万	339,560	433,326	-21.6%
～688万	372,360	488,010	-23.7%
～743万	406,800	522,676	-22.2%
～783万	437,960	530,000	-17.4%
～823万	464,200	530,000	-12.4%
～858万	488,800	530,000	-7.8%
858万1～	500,000	530,000	-5.7%

※都後期高齢者医療広域連合の資料をもとに作成(年額 円)

一部延期では解決にならない

を「後期高齢者」と呼び、

高齢者はこの間、年金課税の強化、老年控除の廃止、国保料・介護保険料の値上げ、医療の窓口負担増など増税と値上げ・負担増が連続しています。来年4月からの「後期高齢者医療制度」は一連の高齢者いじめの極みです。

ほかの世代と切り離して際限のない負担増に追い込むとともに、受けられる医療も制限します。

「凍結」案の味方? 政府与党(自民党、公明党)はその負担増の一部凍結で合意しました。後期高齢者医療制度は75歳以上

十一月二日に示された東京都広域連合(制度の実施主体)の条例案では、東京の平均保険料は10万2900円で、全国平均よりもさらに高くなります。(左上の表を参照)

「凍結」案の味方? 政府与党(自民党、公明党)はその負担増の一部凍結で合意しました。後期高齢者医療制度は75歳以上

十一月二日に示された東京都広域連合(制度の実施主体)の条例案では、東京の平均保険料は10万2900円で、全国平均よりもさらに高くなります。(左上の表を参照)

県ごとに決まる制度

保険料は都道府県ごとに決められ、政府は当初全国平均は7万円台といっていました。実際は八万円を超えることを明らかにしました。

この保険料は十一月二十日の「広域連合議会」(千代田区飯田橋)で決定されますが、その後の各区議会で「徴収条例」が制定されてはじめて有効となりますので、減免制度の創設など区議会の態度が注目されます。

医療給付も

新制度は保険料を2年ごとに見直し、医療給付費が増えた場合、また後期高齢者の人口が増えた場合、保険料を引き上げます。

さらに、65歳～74歳の国保料も年金天引きになります。便乗

改悪とも言うべきものです。日本共産党は抜本的見直しと四月実施の中止を求めています。

第15回北部ふれあいまつり

11月25日(日)午前10時より
区立花畑公園(花畑団地33号棟・桜花亭そば)

太鼓、民謡、三味線演奏などの文化行事。リサイクルバザー、模擬店、生活、健康、住宅相談コーナー。伊藤和彦区議も区政報告を行います。お誘い合わせておこしください。楽しく交流しましょう。